

子どもの貧困対策推進計画指標調査表（指標の実績）

吉川市子どもの貧困対策推進計画(R1～R5)に掲載			担当課	直近実績値(前回)	実績値(今回)	実績値(今回)の説明	
指標名	H30計画策定時	計画目標値					
1	乳児への安否確認実施率(乳児家庭全戸訪問・4か月児健診・家庭訪問により目視確認を実施)	100% (2017年度)	100% (2023年度) ※100%の継続維持をめざします	健康増進課	100% (2021年度)	100% (2022年度)	海外在住児など目視ができない事例は、家族や関係者からの聴き取りにより、全数の安否を把握。
2	地域寺子屋事業の実施団体数(年間)	5か所 (2018年度)	9か所 (2023年度)	生涯学習課	0回 (2021年度)	0回 (2022年度)	新型コロナウイルスの感染拡大の影響により未実施。
3	子どもの学習支援教室参加者のうち、進学希望の中学3年生と高校3年生が進学した割合	100% (2018年度)	100% (2023年度) ※100%の継続維持をめざします	地域福祉課	100% (2021年度)	100% (2022年度)	—
4	若年者就職相談利用者数(年間)	4人 (2017年度)	24人 (2023年度)	商工課	16人 (2021年度)	45人 (2022年度)	開設日23日(第1・3水曜日) ※20代28人、30代6人、40代4人、50代3人、60代1人、70代3人
5	ひとり親の交流会の開催数(年間)	—	4回 (2023年度)	子育て支援課	1回 (2021年度)	3回 (2022年度)	①6/27養育費個別相談会、②11/18子どもにかかるお金と仕事のはなし③2/12好印象メイク講座
6	ひとり親に対する就労に関する相談会・セミナー等の開催回数(年間)	4回 (2018年度)	8回 (2023年度)	子育て支援課	4回 (2021年度)	4回 (2022年度)	①②8/16,18ハローワーク就職相談、③8/29東部中央福祉事務所出張相談、④8/29おやつゴーランド母子・父子自立支援員出張相談
7	子育て支援センターの全体の利用者数(年間)	24,948人 (2017年度)	26,000人 (2023年度)	子育て支援課	17,082人 (2021年度)	16,674人 (2022年度)	おあしす4,767人、美南・中央11,907人
8	ファミリー・サポート・センター協力会員数(年間、両方会員含む)	230人 (2017年度)	250人 (2023年度)	子育て支援課	280人 (2021年度)	280人 (2022年度)	
9	要保護児童対策地域協議会個別ケース会議開催数(年間)	38回 (2017年度)	45回 (2023年度)	子育て支援課	30回 (2021年度)	32回 (2022年度)	
10	住居確保給付受給者数(年間)	3人 (2017年度)	5人 (2023年度)	地域福祉課	59人 (2021年度)	27人 (2022年度)	コロナ禍において、令和3年度は要件緩和により、受給件数が大きく増加したが、経済活動の回復に伴って一定の落ち着きが見られる。
11	就学援助の啓発回数(年間)	1回 (2017年度)	6回 (2023年度)	教育総務課	5回 (2021年度)	7回 (2022年度)	①3月末 ②4月末 ③6月末 ④9月末 ⑤10月末 ⑥12月末 ⑦1月末
12	家庭児童相談受付のべ件数(年間)	369件 (2017年度)	450件 (2023年度)	子育て支援課	858件 (2021年度)	914件 (2022年度)	
13	地域の「気づく目」創出に向けた地域への啓発の実施回数(年間)	—	4回 (2023年度)	子育て支援課	3回 (2021年度)	4回 (2022年度)	・おやつゴーランド協力依頼(主任児童委員) ・子ども未来応援集会3回(周知・宣伝)
14	子ども未来応援集会の開催(年間)	—	4回 (2023年度)	子育て支援課	3回 (2021年度)	3回 (2022年度)	R4.9.5、R4.11.1、R5.1.24に「学校と連携した活動事例から地域ができること」等をテーマに開催
15	気づき、つなげる力を養う職員、教員への研修の実施回数(年間)	—	2回 (2023年度)	子育て支援課	3回 (2021年度)	3回 (2022年度)	①教頭会 ②人権研修(児童虐待・ヤングケアラー) ③学校(12校)で児童虐待・ヤングケアラー研修・グループワーク